

中國出土資料學會

2023年度第2回大会

日時：2023年12月9日（土）

研究報告 13:00～17:00

※ 大会終了後に総会を開催します。

I 中国古代の女性身分についての一考察 ——「偏妻」の分析をめぐって——
報告者：多田 麻希子（日本学術振興会特別研究員PD（東京大学東洋文化研究所））

II 馬王堆帛書『周易』繫辞篇の道器論と太極論
報告者：李 承律（慶北大学校哲学科副教授）

III “帥禹之緒” 還是 “帥禹之堵”？—相關問題之會通
報告者：陳劍（復旦大學出土文獻與古文字研究中心教授）

本大会は zoom によるオンライン学会です。

またオンライン参加希望者は、以下のリンクから事前登録をお願いいたします
登録受付期間：11月30日まで

<https://forms.gle/SvBFVMkbSosTniSC6>

☆ 参加申込者には、11月30日以降に招待リンクと発表資料閲覧用のパスワードを事務局から送付いたします。

☆ 参加費無料、非会員の来聴を歓迎します。

☆ 共催：科学研究費・基盤（C）「中国古代術数学における占術と儀礼」（研究課題番号22K00057）

連絡先（大会委員長）

〒107-0052 東京都新宿区戸山1-24-1

早稲田大学文学学術院 柿沼 陽平

E-mail: yohey@waseda.jp